

目黒会 令和4年度(2022年度)首都圏総支部役員会(第二回)議事録(配信用)

作成：2022年5月7日

作成：竹田

1. 日時 2022年5月7日(土)15:00～18:12

2. 場所 ZoomによるWeb会議

3. 出席 敬称略、()内は欠席

総支部長 竹田 智彦

副総支部長 水戸 和幸 山崎 成 宮澤 信一郎 (細井 淳司)

会計担当 (中里 明子)

監査担当 渡辺 一夫

幹事 (篠原 力) 岩本 茂子 増田 悦夫 (西野 幸博) (來住 直人) 久間由利子

小出 昌寿 (渡辺 和典) 岡村 衡

顧問 (今井 高介) 傘 義冬

以上 出席者 11 名

4. 議題

①母校の桜を見る会の反省(岡村さん)

②来年度の計画(3)(竹田)

予算(確認) (中里さん)

③総会準備(1)

④北部地区分会の活動について(山崎さん)

⑤今後の予定 (竹田)

※終了後、有志にて懇談

4. 1 母校の桜を見る会の反省 (岡村さん)

(1) 実施結果概要

①参加者 首都圏(24)、北海道(1)、東北(1)、長野(1)、東海(1)、九州(1)、米国(1)、不明(1)

合計 31名(申し込み37名) ※不明(1)は「ママのiPhone」さん

参考： 昨年度 申し込み39名、参加者31名(うち首都圏22+学生1名)

②準備段階

No.	準備事項	完了日	担当/備考
1	全体企画	1/15	岡村
2	特別講演依頼(栗田岳先生)	2/26	來住 ※御礼済み
3	開催案内文案作成	2/26	岡村、西野(校正)
4	申し込みシステム整備(個人情報取り扱い明記)	3/10	水戸
5	開催案内 WebUP	3/17	水戸
6	案内メール配信依頼(メール可能な会員。OERの会)	3/17	竹田、篠原
	メール配信(メール可能な正会員 3,530人)	3/29	(昨年は3/22 会員 8,878人)
	OER 気楽な会	4/9	
	目黒会理事、支部長へは別に配信(3/17,4/13)		
7	はがきでの案内	なし	
8	申し込み締め切り 4/9(土)、4/13(水)迄延長	4/13	

No.	準備事項	完了日	担当/備考
9	受付名簿整理(4/6, 9, 12, 13)	左記	久間
10	母校の桜撮影(4/9)、調布市内の桜(4/7)	4/9	水戸、岩本
11	桜自慢資料整理	4/13	岡村、支援:岩本, 山崎, 渡辺和
12	最終準備(役員会)	4/9	全員
13	会議招集メール配信(①プログラム②参加者名簿)	4/13	竹田
14	ZOOM 接続テスト、ヘルプデスク 当日 14 時～	4/16	中里、渡辺和
15	出席者名簿整理	4/18	久間
16	記録(録画等)、報告(5/7 予定)、Web 掲載(5/13 迄)		渡辺和,岩本/ 岡村/ 水戸

③当日 4月16日(土) 受付開始 14:30～ 開会 15:00～17:10 司会進行:岡村さん

15:00～15:10 ご挨拶 総支部長/竹田

15:10～15:30 調布の桜、母校の桜 ご紹介:岡村さん

参加者による 桜自慢 5名

15:30～16:10 ミニ講演会:古典和歌の「幻視の桜」 栗田岳先生 講師紹介:來住さん

16:10～17:10 歓談、近況報告(名簿順)

17:10 中締め:傘さん

17:20～19:00 二次会(19名)

(2) 報告書 岡村さんより

原案を参加者で確認した。写真は栗田先生の講演のものと全体のものを入れる。

(3) 反省と今後の課題

(当日懇談会で出された反省)

- ・当日の進行の詳細な詰めが足りなかった。
- ・乾杯のタイミングは去年は開会挨拶に続いてだったが、今年はミニ講演があったので当日講演後に回した方が良いと判断したものの機を逸してしまった。事前によく打合せておくべきだった。
- ・米国支部丸支部長に最初に挨拶してもらうべきだった。(話す機会なく退室された。)
- ・調布市内、学内、各地の桜を見ることができてよかった。
- ・栗田先生による講演会はよかった。先生もやる気満々の感じだった。
- ・講演者への質問がない場合を想定し事前に質問を準備しておくべきだった。
- ・案内メールは今回メール可能な正会員のみであったが事務局よりメール可能な首都圏会員全員に出してもらうべき。
- ・配信用のシステム(無料)を使うと数千名まで配信が可能なので活用してみるとよい。 MiiT+
- ・「ママの iPhone」で参加された方の特定ができなかった。=>入室時にチェックなり声掛けが必要
- ・有山元学長に参加頂けて良かった。先生のお元気なご様子を伺うことができ、交流できた。
- ・私の桜自慢は近況報告の中でやってもよかったかもしれない。調布市内、学内の桜=>講演=>桜自慢含め近況報告

- ・会議招集メール配信時①プログラム②参加者名簿に加え③アンケートを入れて会后 1 週間くらいで返信頂くようにして参加者の意見・感想も取り入れてはどうか。
- ・各支部より支部長が参加頂いたが、支部の役員、会員からもご参加いただけるとよかった。
- ・企画と別に司会、資料まとめ・発表など分担して担当を決めた方が良い。
- ・対面が可能になったときにオンラインを併用する場合には技術的サポートが必要。
- ・ZOOM による行事も、回を重ねるごとに、ZOOM の接続テストへの参加希望も無くなってきましたし、発表される方も、慣れて来たように感じました。そろそろリアルに集まれる行事も出来るようになるかと思いますが、オンラインの行事も、うまく組み合わせて行ければよいなと思いました。

4. 2 来年度の計画(3) (竹田)

(1) 2022 年度基本方針と活動計画

①メールにて調整させて頂いた通り、前回役員会后、以下の通り総会日程を変更しました。

首都圏総支部総会 7月23日(土)15:00-18:00

※大学は完全対面授業になっているので対面で実施することも可能(75歳以上入構遠慮の時期もあり)オープンキャンパスは人数を絞って実施の見込み。

②秋の交流会、北部地区分会総会の日程を確定して6月発行会報の予定表に入りたい。

候補 10/1(土)、15(土)、22(土)、11/5(土) => 11月5日(土)15:00- で決定

但し、中国地方支部は10-11月に秋の懇親会、米国支部は9-10月で総会を計画

③役員会日程 総会前 7/15(金)18:30-20:00

秋の交流会前 10/22(土)15:00-17:00 参考：10/29(土)関西総支部総会

■基本方針 ～ 会員間の相互交流、相互支援、相互発展の促進 ～

1. 分会活動の推進：都心での活動に参加しにくい地域での活動展開、北部地区分会の活動拡大を目指します。(そのための人的ネットワークづくり、幹部人財の発掘・育成、インフラ整備)
2. 青年層・現役世代のネットワーク醸成・強化・活用：連帯感とともに目黒会としてのメリットが感じられる活動の展開をめざします。
3. 家族ぐるみ、友人知人も参加できる暖かくオープンな活動を目指します。

■活動計画

新型コロナウイルス感染防止、会員の安全と健康を第一にしつつ、会員間の親睦を深めるべく、以下の3点に留意し活動を展開していきます。

- 1) 機関会議(総会、役員会)は状況に応じて適宜オンライン方式など方法を選択し実施します。
- 2) 外出自粛状況でも会員間の交流を深耕、拡大可能な場を提供致します。
- 3) 入会后10年以下の会員とのコンタクトの機会を増やします。

No.	活動項目	概要	備考
1	首都圏総支部総会	7月23日(土)15:00-18:00	
2	秋の交流会	<u>11月5日(土)15:00-</u>	長野支部合流も検討
3	母校の桜を見る会	2023年3月下旬～4月上旬	
4	北部地区分会総会	<u>11月5日(土)秋の交流会と同時開催</u>	
5	役員会 原則 15:00-17:00	2022年4月9日(土)、5月7日(土) <u>7月15日(金)</u> 、8月27日(土) <u>10月22日(土)</u> 、11月26日(土) 2023年1月14日(土)、2月25日(土)	他支部総会のない日 9/10, 10/1, 15, 22, 11/5, 26,

- (2) 2021年度会計報告、2022年度予算
別紙（前回役員会確認済）
会計監査をお願いします。

4. 3 総会準備(1)

(1) 総会の日程と方法

7月23日(土) 15:00 開会～18:00 まで ZOOMによるオンライン会議と対面のハイブリッド式
※懇談会は対面参加の方は会場での飲食禁止とし、終了後個人責任において有志で懇親会を実施する
方向で、5月中に課題の洗い出しと対策を実施する。(検討メンバー:水戸さん、岩本さん、竹田)
課題と思われるもの；ネット回線、マイク、カメラ、PC(分科会等複数必要時)、ミキサー
会場(リサーチ 3F)の予約、有志懇親会の会場確保

- (2) 来賓ご挨拶 大学側 田野俊一学長にお願い済み。目黒会長は5/27の総会後に確定。

(3) 特別講演について(講演者、テーマ)

- ・坂本真樹先生に本学の最近の広報活動、トピックスを中心に特別講演をお願いしご快諾頂いた。
以下先生から頂いた内容

1)講演題目：電通大の知名度向上の取り組み

2)略歴：1998年東京大学大学院総合文化研究科言語情報科学専攻博士課程修了（博士（学術））。東京大学助手、電気通信大学講師、准教授を経て、現在同大学院情報理工学研究科及び人工知能先端研究センター教授。2020年より同大副学長（広報担当）。人工知能学会元理事。日本学術会議連携会員。自身の特許技術を産業応用する感性AI株式会社取締役COO。NHKラジオ第一放送『子ども科学電話相談』のAI・ロボット担当レギュラー、小学館@DIMEでの連載を通して、人工知能などの最新研究とビジネス動向について解説している。一般社団法人スマートシティ・インスティテュートエグゼクティブアドバイザー、不動産テック企業の技術顧問なども行い、社会のスマートシティ化を推進している。著書「坂本真樹先生が教える人工知能がほぼわかる本」（オーム社）は2020年4月採用の学校図書国語の教科書にも転載されている。

3)講演の概要(150-200字程度希望)

電気通信大学は、企業での評価が高く、理系の大学受験経験者には一定の知名度があるが、一般での知名度が低い。そのため、電気通信大学の教育や研究に関心を持ってもらうことが難しいという課題がある。そこで、2020年に広報担当副学長してから、交通系広告を中心に、これまでになかった取り組みを行ってきた。講演では、これまでの取り組みを紹介するとともに、今後考えていることについてもお話ししたい。

(4) 総会次第（案） ※担当見直し済み

- 15:00 ～ 15:20 首都圏総支部総会 進行：副総支部長 山崎成
第1号議案： 令和3(2021)年度活動報告、会計報告および監査報告
第2号議案： 令和4(2022)年度活動計画および予算
第3号議案： 役員および役割分担について
- 15:20 ～ 16:00 ご来賓挨拶
- ・ 電気通信大学 田野学長 (20分)
 - ・ 目黒会 会長 (10分)

16:00 ～ 17:00 特別講演 「電通大の知名度向上の取り組み」 坂本真樹副学長
進行・講師紹介 幹事：
17:10 懇親会 司会：幹事 岩本 茂子 (71 電子計算機学科)
17:10 ご挨拶： 総支部長 竹田 智彦 (78 電子工学科)
17:15 乾杯： 副総支部長 山崎 成 (78 機械工学科)

～ご歓談～

17:25 分科会：説明 幹事 岩本 茂子 (71 電子計算機学科)

- ・全体会退出し、部屋を選択して招待リンクから順次希望の部屋へ入室下さい。
- ・入室したらハンドルネームを「日本語氏名+入学年+学科」にして下さい。
- ・17:55 になりましたら部屋を退出し、全体会へお戻り下さい。

18:00 中締め： 監査担当 傘 義冬 (71 電子計算機学科)

- (5) 案内方法 1) 6月発行同窓会誌に開催案内同封 ※案内チラシの信書該非確認 4/27 事務局に
チラシ原稿を山崎さんに作成頂き送付済
2) 6/10(金)までに Web 掲載
3) メール案内日程(案) 6/29(水)

※事務局に確認の結果、6/20 ころ会員着予定で同窓会誌+総会案内チラシを発送するのでチラシ原稿の
最終締め切りは例年より遅れて 5/31 でよいとのこと。5/27 の総会后新会長の名前を入れて出稿予定。

- (6) 申し込み HP から 締め切り 7/8(金) 状況により延長

(7) 準備

- ・分科会の分け方は別途検討する。

No.	準備事項	結果	期限	担当
1	来賓日程確保	・ 田野俊一学長にお願いしご快諾頂いた ・ 講演時間及び坂本先生講演との重複部分について確認	4/21 済 6/3	竹田
2	特別講演依頼	坂本真樹副学長にお願いしご快諾頂いた	4/22 済	竹田
3	会議システム確認	ZOOM 使用。懇談会は分科会方式を採用		水戸
4	ハイブリッドの課題検討	①ネット回線、②機材：マイク、カメラ、PC(分科会等複数必要時)、ミキサー、③会場(リサーチ 3F)の予約、④有志懇親会の会場確保、⑤案内チラシ、返信ハガキへの追記	5/27	水戸 岩本 竹田
5	開催案内文作成	・ 案内もしくは申し込みページの QR コードを入れる Web もしくは返信はがきで申し込み頂く旨記載。 ・ 対面会場の件、追記	4/26 仮	山崎
6	申し込みシステム整備	1)個人情報の取り扱いについて申し込みページに明記する。 2)支援金申請に必要な項目順+従来の項目	5/31	水戸
7	総会案内 WebUP	ドラフト掲載 6/3、公開 6/6	6/3, 6/6	水戸
8	案内メール配信依頼	文案作成 5/31、事務局に 6/8 依頼して 6/29(水)(6/27-7/1)に配信 首都圏(新潟県含む)のメールアドレス保有会員全員)	6/17	竹田
9	返信はがき	①出欠確認 ②首都圏総支部活動の今後の連絡方法について(E メール連絡希望、不要の記入)	5/31	竹田

No.	準備事項	結果	期限	担当
		※案内もしくは申し込みページの QR コードを入れる ③対面会場への参加予定		
10	申し込み締め切り	Web 申し込み期限	7/8(金)	
11	受付名簿整理	参加者名簿の整理	7/11(月)	久間
12	最終準備	名簿整理、配信資料確認、テーマ整理・分科会準備	7/15 18:30-	全員
13	会議招集メール配信	ZOOM 会議リンク(全体会、分科会)をつけて出席登録者にメール配信、接続テストとヘルプデスク	7/20(水)	竹田
14	ZOOM 接続テスト	接続テストとヘルプデスク 7/23_14:00- (中里) (久間)		
15	講師との連絡	演題、講演資料、配布資料 (会議次第による)	適宜	來住
16	議事録、報告	議事録:作成 (宮澤)、(渡辺)和 記録 報告書:作成 (山崎) ※議事録、報告の最終確認(竹田) Web 掲載 (水戸)	8/6(土)	

4. 4 北部地区分会の活動について(山崎さん)

- ・分会総会は秋の交流会と同時開催
- ・分会独自の活動を実施するかどうかについては 7/15 までにめどを立てておく。(できれば首都圏総支部総会の議案書に盛り込みたい。)

4. 5 その他

5. 今後の予定 (竹田)

(1) 2022 年度第 3 回役員会 7 月 15 日(金) 18:30-20:00

①総会準備(2)(竹田) [各議案の内容確認、今後の予定]

②秋の交流会と北部地区分会総会について(山崎さん) 他

6. 写真撮影(今回は、Zoom 画面のスクリーン・ショット)



以上